



宮崎医療センター病院は4つのセンターからなる地域多機能型病院です。  
 1. 消化器・肝臓病センター：肝臓疾患、消化管疾患の専門医療の提供  
 2. 生活習慣病センター：慢性疾患を有する高齢患者様等への医療介護の提供  
 3. 緩和ケアセンター：がんによる症状の緩和と心身のケアの提供  
 4. リハビリテーションセンター：リハビリテーションによる身体機能の回復と社会復帰のサポート

宮崎医療センター病院

## 安心して療養できる環境をめざして

感染対策室 小野田 考志

# 四季

春号

2026年3月27日発行



宮崎医療センター病院  
 宮崎市高松町2-16  
 TEL:0985-26-2800  
 FAX:0985-27-6811



新年度を迎え、院内にも春のあたたかさが広がる季節となりました。この時期は気温の変化が大きく、体調を崩しやすいだけでなく、感染症も広がりやすくなります。当院の感染対策室では日々、感染症の状況を確認しながら、患者さんが安心して過ごせる環境づくりを支える取り組みを行っています。

新型コロナウイルス感染症は、以前のような緊迫した状況ではなくなりましたが、高齢の方や基礎疾患のある方にとっては、今も注意が必要な感染症です。また、この冬はインフルエンザの流行が長く続くなど、例年とは少し違う動きも見られました。感染症は季節や気温の変化に影響を受けやすいため、手洗い・手指消毒・マスク着用など、基本的な対策を続けることが大切です。

面会については、これまで感染状況に合わせて制限を行いながら、患者さんの安全と患者さん・ご家族等の思いを大切にすることを心がけてきました。面会は患者さんにとって大きな励ましとなり、療養生活の質を支える大切な時間です。しかし、感染症が流行している時期には、面会が患者さんの安全に影響することもあり、慎重な判断が必要になります。

2026年度の診療報酬改定では、この「面会」の重要性が改めて示されました。入院中の患者さんへのご家族等の面会について、感染対策などの正当な理由がない限り、過度に妨げてはならないという方向性が示されています。また、やむを得ず制限を行う場合でも、必要以上に厳しくならないよう配慮すること、面会に関する規定をつくり定期的に見直すこと、そして患者さんやご家族等に分かりやすく伝えることが求められています。

面会は、患者さんの尊厳を守り、安心して療養生活を送るために欠かせないものです。感染対策室としても、感染状況を見守りながら、患者さんにご家族等ができるだけ自然に交流できる環境づくりを、院内の関係部署と協力して進めていきたいと考えています。感染対策は、患者さん・ご家族等・医療者が力を合わせて取り組むことで成り立ちます。

これからも、根拠に基づいた対策を続け、皆さまが安心して過ごせる医療環境づくりに努めてまいります。

## ★看護師1年・2年目合同リフレクション会★

当院では、看護師1年目・2年目の職員が日々の業務や患者様への対応を振り返り、気づきや学びを共有する場として「リフレクション会」を実施しています。

リフレクションとは、自身の行動や経験を振り返り、より良いケアや業務改善につなげていく取り組みです。

参加者同士で意見交換を行うことで、新たな視点や気づきを得ることができ、日々の医療・看護の質の向上に役立てています。



## ★新入職者・中途入職者集合研修★

2026年4月1日(水)に新入職者・中途入職者集合教育研修を実施しました。参加者は11名で、そのうち2名が新卒者でした。研修内容は、宮崎医療センター病院で勤務するために必要な基本事項・医療安全・防災保安管理・接遇マナー等について実施しました。病院長からは医療人または社会人としての基本や心構えについて、訓示がありました。入職された皆様の今後の活躍を期待しています。



### ●理念

・私たちは、自分が受けた医療・看護・介護を提供します。

### ●基本方針

- ・患者さまの権利と尊厳を大切にし、心のこもった医療・看護・介護を提供します。
- ・根拠に基づいた説明のできる医療・看護・介護を実践します。
- ・全職種による安全で質の高いチーム医療を行います。
- ・急性期から在宅医療までを繋ぐ医療・看護・介護を提供します。
- ・地域連携に努め、地域包括ケアシステムの発展に貢献します。
- ・お互いを信頼し、やりがいと誇りを持てる職場にします。

★3月 音楽祭★



3月18日、宮崎医療センター病院にて、小林看護医療専門学校吹奏楽部の皆さんをお迎えし、音楽祭を開催しました。  
当日は患者様やご家族の皆様をはじめ、多くの方々にご来場いただきました。  
吹奏楽部の皆さんには計4曲を演奏していただき、美しい音色が会場いっぱいに響き渡り、来場された皆様に魅了しました。



★春の健康情報「花粉症対策・寒暖差による体調管理」★

春は暖かく過ごしやすい季節ですが、花粉の飛散や朝夕の寒暖差により、体調を崩しやすい時期でもあります。特にこの時期は、くしゃみ・鼻水・目のかゆみなどの花粉症症状に悩まされる方が多く見られます。

日本では春にスギやヒノキの花粉が多く飛散し、毎年多くの方に影響を与えています。花粉症対策として、外出時にはマスクや眼鏡を着用し、帰宅後は衣服についた花粉を払い落としてから室内に入ることが大切です。また、手洗い・うがい・洗顔を行い、室内では空気清浄機の活用やこまめな換気を心がけましょう。マスクは花粉の侵入を防ぐ有効な対策として広く活用されています。

春は日中と朝夕の気温差が大きく、自律神経が乱れやすいため、だるさや疲れ、体調不良を感じやすくなります。脱ぎ着しやすい上着を活用し、体温調節を行うことが大切です。十分な睡眠とバランスの良い食事を心がけ、規則正しい生活で体調を整えましょう。

【外来受付時間】

●受付時間 (TEL:0985-26-2800)

受付時間	月	火	水	木	金	土	日	祝日
8:30~11:00	●	●	●	●	●	休診	休診	休診

※検査等に時間のかかる場合がございますので、早めにお越しください。

※午後診療についてはお問い合わせください。(13時~16時 要予約)

※詳しくはホームページをご確認ください。

●診療時間 (TEL:0985-26-2800)

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝日
9:00~12:00	●	●	●	●	●	休診	休診	休診

●休診日  
土曜日・日曜日・祝日、年末年始

●ご用意していただくもの  
健康保険証  
その他(お持ちになっている方)一紹介状、老人医療 受給者証、医療福祉費請求書

●お知らせ  
・外来診療は予約を除き、午前中のみとなっております。  
・医師不在の場合は担当医を変更することがあります。  
・緊急時を除き土日祝日の診療は行っておりません。  
・発熱外来診療を実施しています。感染防御対策のため、受診は電話予約制となっております。

★緩和ケア病棟★

緩和ケア病棟では、患者様に少しでも季節の移ろいや楽しみを感じていただけるよう、毎月1回レクリエーションを開催しています。写真は1月から3月に実施したレクリエーション活動の様子です。

レクリエーションを通して、患者様の気分転換や笑顔につながるだけでなく、ご家族の皆様との大切な時間を共有していただけるよう心がけています。私たちは、がんの終末期にある患者様とご家族に寄り添い、医師・看護師・薬剤師・リハビリスタッフ・栄養科など多職種が連携しながら、今後も質の高い緩和ケアの提供に努めてまいります。

★1月 書き初め会★



毎年恒例の新春書き初め会でした。院長先生が直筆で「天馬行空」を書いていただきました。自由奔放で何ものにもとられない発想や行動を表す四字熟語です。患者様に初詣の気分を楽しんでいただけるよう、奉納箱やお賽銭を手作りで用意しました。新年らしい雰囲気の中、皆様に和やかな時間をお過ごしいただきました。



★2月 節分★



2月には節分会を開催しました。患者様とご家族の皆様で、今年一年の無病息災を願い、鬼に扮した職員に向かって豆に見立てたボールを投げさせていただきました。また、イベント恒例のひょっとこ踊りも披露され、会場は大いに盛り上がり、笑顔あふれるひとときとなりました。

